

仕 様 書

- 1 購入物品名 消防吏員用夏服
- 2 購入数量 夏服上衣（長袖） 75 着（内、女性用 5 着）
上衣（半袖） 90 着（内、女性用 2 着）
ズボン 62 本（内、女性用 4 本）
夏帽 41 個
※サイズ別購入数量は別紙 3 のとおり。袖寸、裾寸の変更等は、購入所管課担当者から売渡人に通知する。
- 3 仕様について 別紙 1 消防吏員用夏服仕様書及び別紙 2 消防吏員用夏帽仕様書のとおり。
使用する材料、付属品等は全般にわたって十分に検査をすること。
上衣及びズボンの生地については、契約後、速やかに製造元の原反出荷引受書を提出すること。
- 4 検査について
売渡人は契約後速やかに、夏服一式の生地について指定機関（一般財団法人カケンテストセンター）の検査（試験）証明書及び生地見本を購入所管課担当者へ提出すること。なお、品質の検査項目は、混用率・番手・組織・質量・密度・引張強度・寸法変化率・伸長率・ピリング・染色堅牢度・摩擦帯電圧・撥水度とする。この検査に要する経費は、すべて売渡人の負担とする。
また、全数量の裁断、縫製にかかる前に完成見本品一式を購入所管課あてに提出し、承認を得た後、全数量の製作に着手すること。
製作期間中は必要に応じ購入所管課担当者が検査を行う。また、製品完成時には、購入所管課担当者の指示により検査を受けること。
検査の結果、手直しを要する場合には、売渡人の責任において速やかに対応すること。
- 5 納入期限 令和 8 年 2 月 27 日（金）
- 6 納入場所 別紙 4 納入場所一覧表のとおり。
納入場所ごとの内訳は、各所属の個人明細リストのとおり。
- 7 納入方法 製品は個人ごとに紙袋又はポリエチレン製袋に入れ、各所属の個人明細リストを基に、表に所属・氏名・サイズを明記し、納入場所別にダンボール箱に入れて納入すること。納入の際は、納入予定日の 1 週間前までに購入所管課担当者へ電話にて連絡を取ること。
- 8 その他
 - (1) 入札金額は、検査、見本品作製、出張採寸、その他納入に係る諸経費を全て含んだ金額とすること。
 - (2) 売渡人は、契約後速やかに購入所管課担当者へ連絡すること。
 - (3) 別寸については購入所管課の指示に従い、売渡人が出張して採寸すること。
 - (4) 各所属の個人明細リストは、後日売渡人に通知する。
 - (5) 本仕様書に定めていない事項については、その必要が生じたとき購入所管課担当者と協議の上実施すること。その他不明な点については、購入所管課担当者の指示を受けること。
- 9 購入所管課 消防局消防部財産管理課 企画係 石村・海野 電話 054-280-0134

カフス及び剣ボロ	カフス巾は6.5cmとし、芯を入れる。剣ボロは上前巾2.5cm、丈16.5cm、下前巾1.2cm、丈16cm程度、開き15cm程度とし、端飾りをするとともに口押さえを二重縫いする。ヒダは袖口外側に深さ1.5cmのものを2本とり、カフスと袖身頃を十分縫い込む。長袖はシングルカフス式とする。
階級章台座	右胸ポケット中心部1.0cmの位置に、約2.5cm×4cmの階級章取り付け用面ファスナー（メス）を縫い付ける。
襟吊り・サイズ	襟吊りは襟腰中央に取り付け、襟吊り中央にサイズラベルを縫い付ける。
片布	身頃下前裾に、指定の物を縫い付ける。 納入年度及び納入業者名を必ず入れる。
肩当て、ヨーク	襟付け中央で8cmのヨークを付け、ヨーク裏身頃に同寸法の肩当てを付け、背褌は背中央にボックス型褌をとる。各々の裾を二つ折り飾り縫いとする。
前立	前立は本前立とする。前立巾は3.5cmとし、両端0.5cmの飾りステッチをする。
裾	馬乗り型、三ツ巻縫いとする。
ボタン	ボタンは生地と同系色で上質のものを各部位に取り付ける。また、スペアボタンを下前裾裏に1個取り付け。(直径13mm4ツ穴、再生ポリ使用のもの)

(2) ズボン

区分	要 領
前タック	左右各2本を外向きに付け、深さ2cmとする。
後ダーツ	左右に各2本とる。
膝当	前身頃上端より、膝下約10cmまで通し生地を付け、両脇は表地と共にオーバーロックかがりをする。裾に耳を使用しないときは、三ツ巻縫いをする。
脇ポケット	左右各1個斜めポケット口に裾テープを引き飾りミシンを入れ、向当布は脇縫いから7cm以上とする。ポケットは脇縫いから前立寄り4cm、腰上端から7cmの位置とし、下端は脇縫目の位置とし、ポケット巾は15cm、向当布と共に袋地に縫い付ける。ポケット口の上下端とも門止めし、ポケット袋は口巾下部より15cm程度、底巾16cm程度とする。
小物入れ	右ポケット内側に口巾8cm程度、深さ口巾下部より7cm、底巾8cm程度のものを付け、必ず返し縫いする。
バンドループ	巾0.8～1.0cmで使用部分4.5cmのものを8本付ける。ズボン腰上端より1～1.5cmの位置にベルト通しの上部を地縫いし、押さえ返しミシンにして、上部は三ツ折り二条縫い、下部は二ツ折り二重縫い付けする。
後ポケット	後身頃左右の外観上適正な位置に、使用部分口巾14cm、深さ18cmのものを付ける。右ポケット口は片玉とし、左ポケットは片玉、ボタン止めとする。なお、口巾は門止めにする。
腰裏	ウエスマン付きとし、芯を入れファスナー上部に前カンを付け、ウエスマン奥端は二ツ折りしマーベルトにまつりつける。ウエスマン巾3.5cm、腰裏はマーベルトを使用し後身頃中央で合わせ縫いをする。
天狗及び前立	芯を貼り、ファスナーを付け、剣型鼻天狗とし、鳩目穴をかがる。天狗の上り巾は3.5cmとし、前立には巾3.5～3.7cmでミシン縫いをする。
尻縫	裁ち目にオーバーロックをかけ、二重縫いし完全に割ること。
小股	5cm程度とし、機械門止めとする。
シック	裏地を使用し、巾2cm、長さ10cmとし縫い代に止める。
片布	上前脇ポケットの中央に縫い付ける。 納入年度及び納入業者名を必ず記入する。
サイズ表示	上前ウエスマンに縫い付ける。

5 その他の事項

- (1) 裁断及び縫製仕上げに際し、すべて最良の方法で行うこと。
- (2) ボタン付けは手付け及びミシン付けとし、手付けは2本糸にして1個の穴に3回以上通し、3回以上根巻きをする。

- (3) 穴かがりは機械穴とし、ボタンに合うようにかがり糸が抜けないようにする。
- (4) ポケット地及びマーベルトの色相は表地と同系色とし、良質のものを使用する。
- (5) 芯地は必要な部分に入れ、シャツの襟先にはキーパーを使用する。

6 サイズ

下表を基準とし、衿丈や股下は、消防局職員の希望に合わせて、長短の調整をすること。
(調整が必要な数量は、別紙3に記載のとおり)

(1) 上衣

(cm)

首廻り	肩幅	バスト	ウエスト	着丈	カフス	衿丈
36	43	98	90	78	24	76~88(2cmピッチ)
37	44	102	94	78	25	76~88(2cmピッチ)
38	45	106	98	80	25	76~88(2cmピッチ)
39	46	110	102	80	26	76~88(2cmピッチ)
40	47	114	106	82	26	76~88(2cmピッチ)
41	48	118	110	82	27	76~88(2cmピッチ)
42	49	120	114	82	27	76~88(2cmピッチ)
43	50	122	118	82	28	76~88(2cmピッチ)
44	51	124	120	82	28	76~88(2cmピッチ)
45	52	127	123	85	29	76~88(2cmピッチ)
46	53	130	126	85	29	76~88(2cmピッチ)
47	54	135	131	85	30	76~88(2cmピッチ)
48	55	140	136	85	30	76~88(2cmピッチ)

(2) ズボン

(cm)

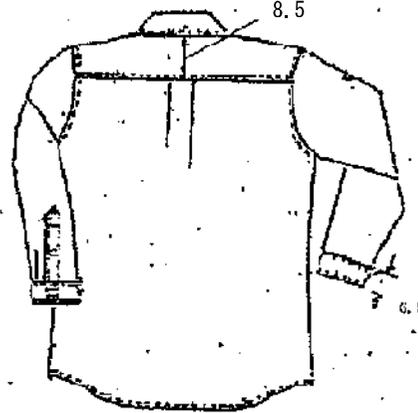
ウエスト	股下 (レギュラーサイズ)	股上	渡り幅	袖口巾
73	76	25	33	23
76	76	26	34	23
79	76	26	35	23
82	76	27	36	24
85	76	27	36.5	24
88	76	28	37.5	24
91	76	28	38.5	24.5
94	76	29	39.5	24.5
97	76	29	40.5	25
100	76	31	41	26
103	76	31	41.5	26
106	76	31	42	27
109	76	32	42.5	28
112	76	32	43	28

上衣（長袖）全般図

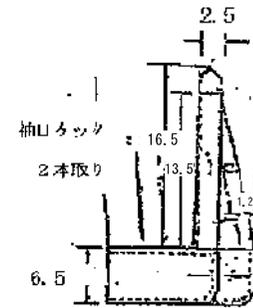
前面

後面

単位：cm



(袖)



袷縫い
片布 予備ボタン 二つ巻き縫い

前身頃

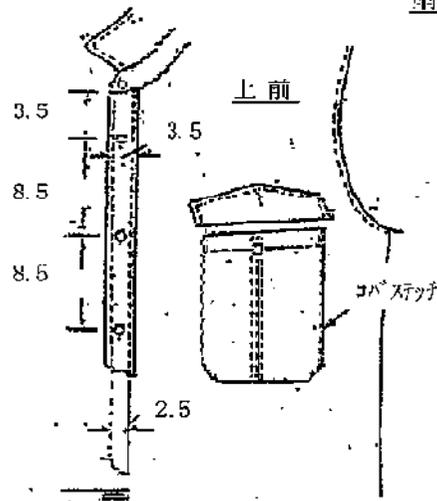
雨蓋・ポケット

階級章台座

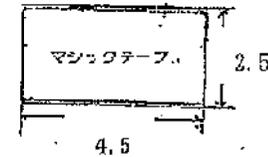
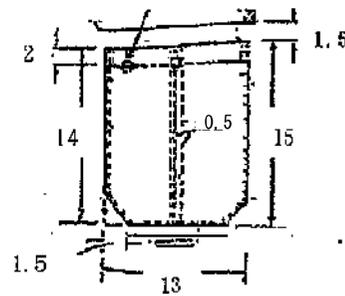
下前

上前

等間隔



左ポケット内側手帳止め釦



片布

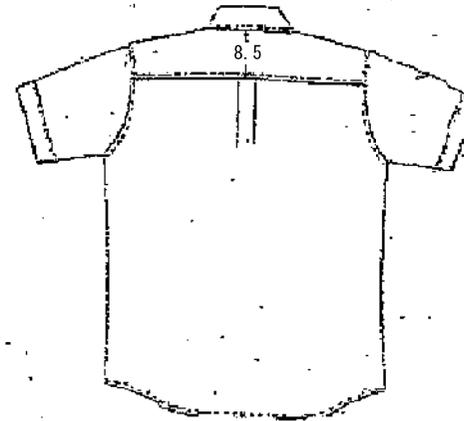
所属
年度
氏名
納入業者名

上衣（半袖）全般図

前面

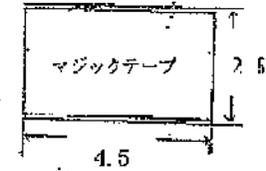
後面

単位：cm



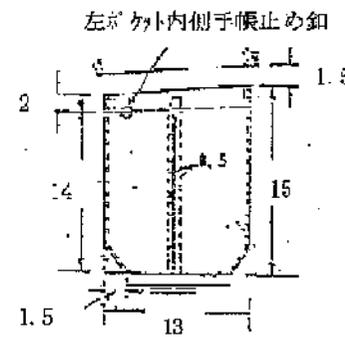
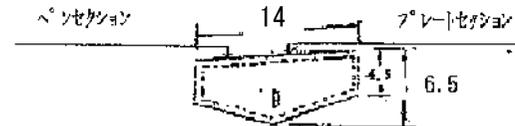
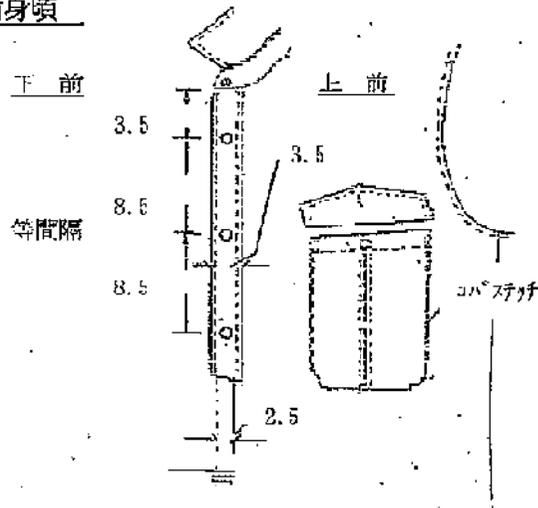
片布 予備ボタン
無縫い
三つ巻き縫い

階級章台座



前身頃

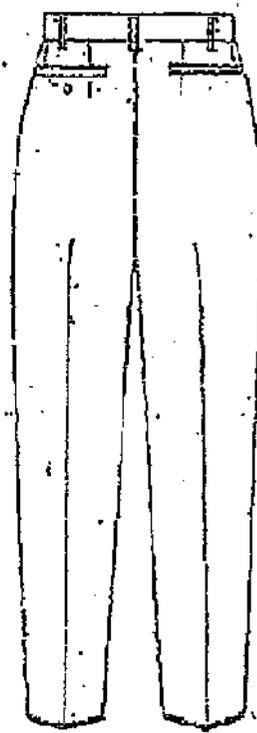
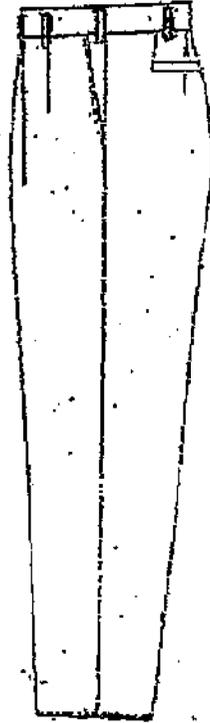
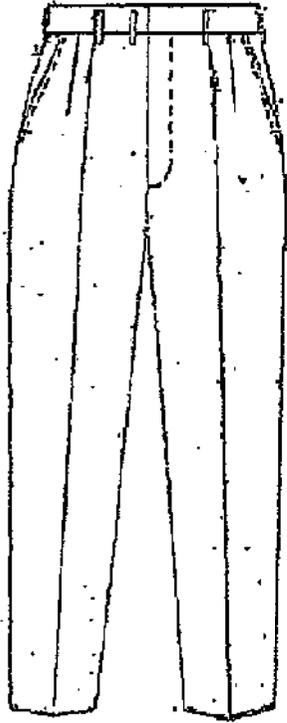
雨蓋・ポケット



片布

所属
年表
氏名
納入業者名

ズボン全般図

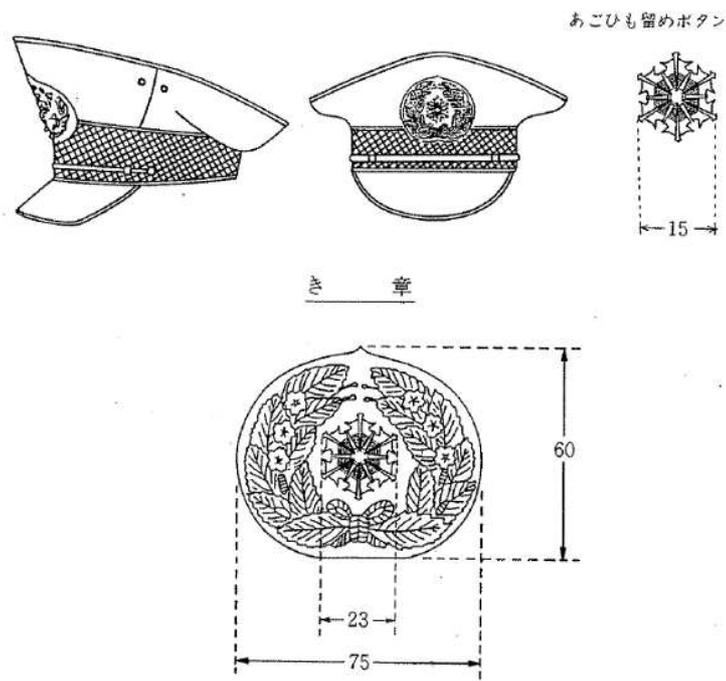


別紙2 消防吏員用夏帽仕様書

- 1 使用生地 消防吏員用夏服ズボン表地と同じとする。
- 2 型 式 丸帽 下図のとおり
- (1) 腰 枠 ポリフォームで通風口を付ける。
- (2) 汗取り デラクールで通風口を付ける。
- (3) 庇 紺系色
- (4) あごひも 紺系色
- (5) あごひも あごひもの両端を金色金属消防章（ネジ式）各1個で止める。
留めボタン
- (6) き 章 銀色金属製消防章をモール製金属桜をもって抱くようにしたものをつける。
形状及び寸法は、下図のとおり。
- (7) 周 章 帽の腰回りには紺系色のななこ織を巻く。
形状及び寸法は、下図のとおり。
- (8) 天 裏 天井張りとし、クリアネームホルダー（差込式）付きの汚損よけを付け、所定のネーム紙を差し込む。
- (9) その他 空気抜きとして各側面に鳩目2ヶを付ける。

冬帽及び夏帽

(単位：mm)



別紙3

サイズ別数量表（夏服）

別寸については、購入所管課担当者の指示に従い売渡人が出張して採寸すること。
 上衣及びズボンの寸法は、別紙1 消防吏員用夏服仕様書を参照すること。

上衣（長袖）

（数量単位：着）

サイズ・数量		桁丈（c m）								合計	
		74	76	78	80	82	84	86	88		別寸
首回り （c m）	36										
	37										
	38		1	1	1						3
	39			1		5		1			7
	40				10						10
	41		1	1	4	6	1	1			14
	42	1			4	6	4	2			17
	43			1	1	6	3	1			12
	44				1		1		1		3
	45					1		1			2
	46							1			1
	47										
	48										
	別寸									6	6（内、女性用5）
合計										75（内、女性用5）	

上衣（半袖）

（数量単位：着）

サイズ 首回り（c m）	数量	数量のうち、 女性用
36	0	0
37	3	0
38	2	0
39	10	0
40	5	0
41	24	0
42	19	0
43	12	0
44	6	0
45	4	0
46	1	0
47	0	0
48	2	0
別寸	2	2
合計	90	2

ズボン

(数量単位：本)

サイズ ウエスト (c m)	数量	数量のうち、 女性用	数量のうち、 裾調整あり
73	0	0	0
76	4	0	3
79	7	0	5
82	6	0	2
85	18	0	9
88	10	0	5
91	6	0	5
94	4	0	3
97	3	0	2
100	0	0	0
103	0	0	0
106	0	0	0
109	0	0	0
112	0	0	0
別寸	4	4	4
合計	62	4	38

夏帽

(数量単位：個)

サイズ 頭囲 (c m)	数量
54	1
55	1
56	4
57	10
58	8
59	13
60	2
61	2
62	0
63	0
合計	41

別紙 4

納入場所一覧表

No.	納入場所	所在地
1	財産管理課	静岡市駿河区南八幡町 10 番 30 号 3 階
2	葵消防署	静岡市葵区追手町 6 番 2 号
3	駿河消防署	静岡市駿河区南八幡町 10 番 30 号 2 階
4	千代田消防署	静岡市葵区東千代田二丁目 1 番 10 号
5	清水消防署	静岡市清水区東大曲町 6 番 8 号
6	港北消防署	静岡市清水区庵原町 592 番地の 8
7	日本平消防署	静岡市清水区村松 625 番地の 4
8	島田消防署	島田市旗指 513 番地の 1
9	吉田消防署	榛原郡吉田町住吉 1386 番地の 5
10	牧之原消防署	牧之原市波津 191 番地 1